

平成 28 年度事務事業評価表(一般事業・継続)

No. 450

事務事業名	野岳湖公園施設維持管理事業
-------	---------------

作成日	平成 28 年 9 月 30 日		
部局名	都市整備部		
課名	河川公園課		
課長名	浦山 弘幸	内線	426
担当者名	井川 心	内線	434

基本目標	040402	活力に満ちた産業のまち
政策		歴史や自然を活かした観光のまちづくり
施策		観光客受入体制の整備
関連施策		

会計	一般会計		
款	7	商工費	
項	1	商工費	
目	3	観光費	
事業コード	050200	野岳湖公園施設維持管理事業	

事業類型	3	施設維持管理(補修)事業(義務)
個別計画		
重点事業		

【PLAN(計画)】

対象(者) 誰(何)に対して事業を行うか	野岳湖公園利用者		
意図 対象をどのような状態にしたいか	野岳公園利用者に安全で快適なサービスを提供する。		
事業概要 意図を達成するために実施することは何か	野岳湖公園は約31haの敷地に、キャンプ場、ロザモタ広場、儀太夫記念館、トリム広場、水辺の広場等の施設があり、維持管理運営を行っている。平成18年度より指定管理者制度を導入し、指定管理者が管理人1~2体制を配置し、各種設備維持管理を含め管理運営をしている。樹木・清掃等の管理、芝管理については別途委託。工事・修繕(指定管理者の範囲外)については、市で行う。		
事業期間	年度 ~ 平成	年度	実施方法 直営、委託
根拠法令、要綱等	大村市野岳湖公園条例		
国・県補助事業に係る本市単独施策	無		

【DO(実施)】

指標名(上段:名称/下段:算定式等)		単位	25年度	26年度	27年度	28年度	備考
活動指標	① 開園日数	計画値	359	359	359	359	
		実績値	359	359	359		
		達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%	
活動指標	②	計画値					
		実績値					
		達成度	%				
成果指標	① 利用者数	計画値	120,000	120,000	120,000	120,000	
		実績値	101,019	95,113	116,219		
		達成度	%	84.2%	79.3%	96.8%	
成果指標	②	計画値					
		実績値					
		達成度	%				

年 度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	全体計画
① 事業費(千円)	26,749	27,788	33,040	27,117	25,572	32,950	32,950	0
国庫支出金								
県支出金	1,639							
地方債								
その他	1,401	795	190	175	163	190	190	
一般財源	23,709	26,993	32,850	26,942	25,409	32,760	32,760	
② 人件費(千円)	1,113	1,611	1,098	1,131	事業内容	事業内容	事業内容	備考
職員人数(人)	0.14	0.20	0.15	0.15				
時間外勤務(時間)	0	50	20	20				
嘱託等人数(人)								
フルコスト(①+②千円)	27,862	29,399	34,138	28,248				

※財源内訳中の「その他」には、保険料・寄付金・基金・利用料等の収入を記入しています。

【CHECK(評価)】

事業の進捗状況 昨年度の評価から、どのような取組をしましたか(昨年度の【ACTION】の改善・改革の進捗等)	指定管理者による集客アップを狙った自主事業が行われた。公園利用者数は計画値に届かなかったが、前年度より増加した。指定管理者による施設の維持管理は適正に行われた。
事業が抱える問題・課題等	ここ数年利用者が計画値を下回っている。

妥当性	【必要性】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
	【市の関与】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
有効性	【事業成果】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
	【施策貢献度】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
効率性	【コスト】	削減の余地なし		削減の余地あり		該当なし	
	指定管理者の適切な管理により、コスト削減に努めており、これ以上の削減の余地はない。						
効率性	【負担割合】	見直しの余地なし		見直しの余地あり		該当なし	
	有料施設は、改善したものもあるが、他市町と比べると古く、同様な施設と比較しても妥当な金額であるので、利用者の負担は適正と思われる。						

※事業類型が1～3に該当する事業については妥当性及び有効性の評価は記入しておりません。

【ACTION(改善・改革)】

今後の方向性	現状維持	
--------	------	--

内容 今後の方向性のもとで、どのような取組をするか(課題や問題点等に対する取組など)	指定管理者により維持管理は適正に行われたが、利用者数の減少について、新たに指定した指定管理者へ集客改善に向けた指導をする。
効果 事業の改善・改革によって期待される効果は何か	

1次評価	今後の方向性	担当者意見のとおり		2次評価	対象外	今後の方向性	
	終期設定				終期設定		
	意見等				内容		

※1次評価は事業担当課長等、2次評価は2次評価委員会によって行われます。